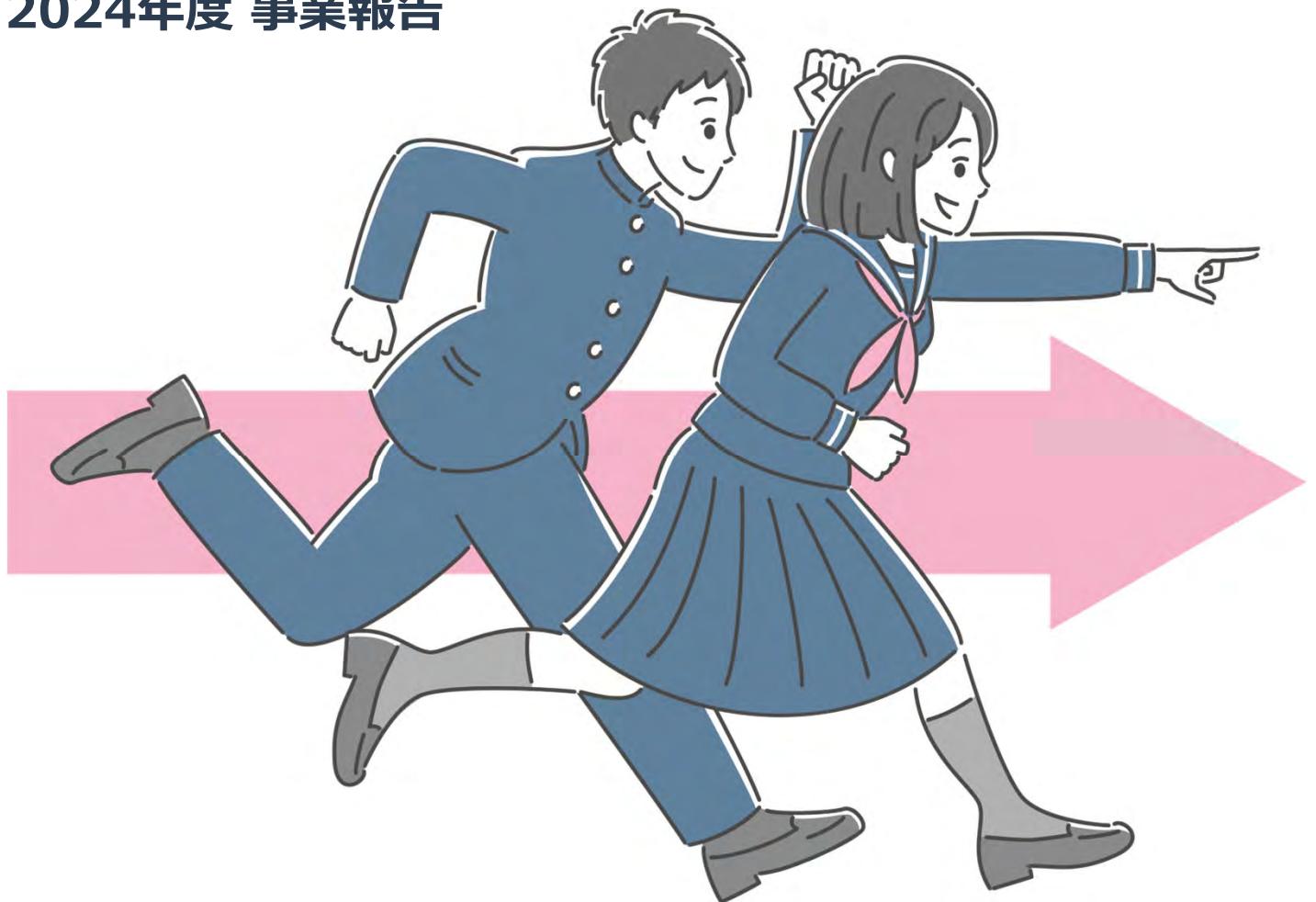


子ども達が平等に機会を手にする社会へ

NPO法人キッズドア基金

# ANNUAL REPORT 2024

2024年度 事業報告



# ご挨拶

## NPO法人キッズドア基金 代表理事 松見幸太郎

### ■はじめに

2024年度は認定更新年でしたが、残念ながら認定更新は叶わない結果となりました。日頃活動を応援いただいている皆様にはご心配をおかけして申し訳ありません。

○認定更新不認定の経緯として

会計処理の不備(一部寄付収入の未計上 \* 1 )

\* 1 いただきました寄付金の一部をキッズドア基金名義の定期預金口座に入金しておりましたが、会計帳簿に計上することを失念しておりました。寄付金の不正利用、私的利用は一切ございません。

今後、会計やガバナンス強化にしっかりと取り組んで参ります。



### ■ 2024年度の活動につきまして

NPO法人キッズドア基金は、2019年度より、低所得家庭の中高生の進学を支援する奨学金を支給しています。2024年度は、奨学金支給人数を前年度比2%増の2410人へ拡大することができました。実施した奨学金プログラムの内容、アンケート調査からわかる受給ご家庭の状況、受給生からの声をお届けします。

大学進学後の奨学金は充実されつつある一方で、低所得家庭からの進学には、塾・予備校の費用、受験料・入学金など、進学前の段階で、経済面・学習面・情報面において多くのハードルがあり、明らかな教育格差があります。特に非正規雇用のひとり親を中心に、コロナ禍で収入減の影響を受けたところに、物価高が直撃しています。

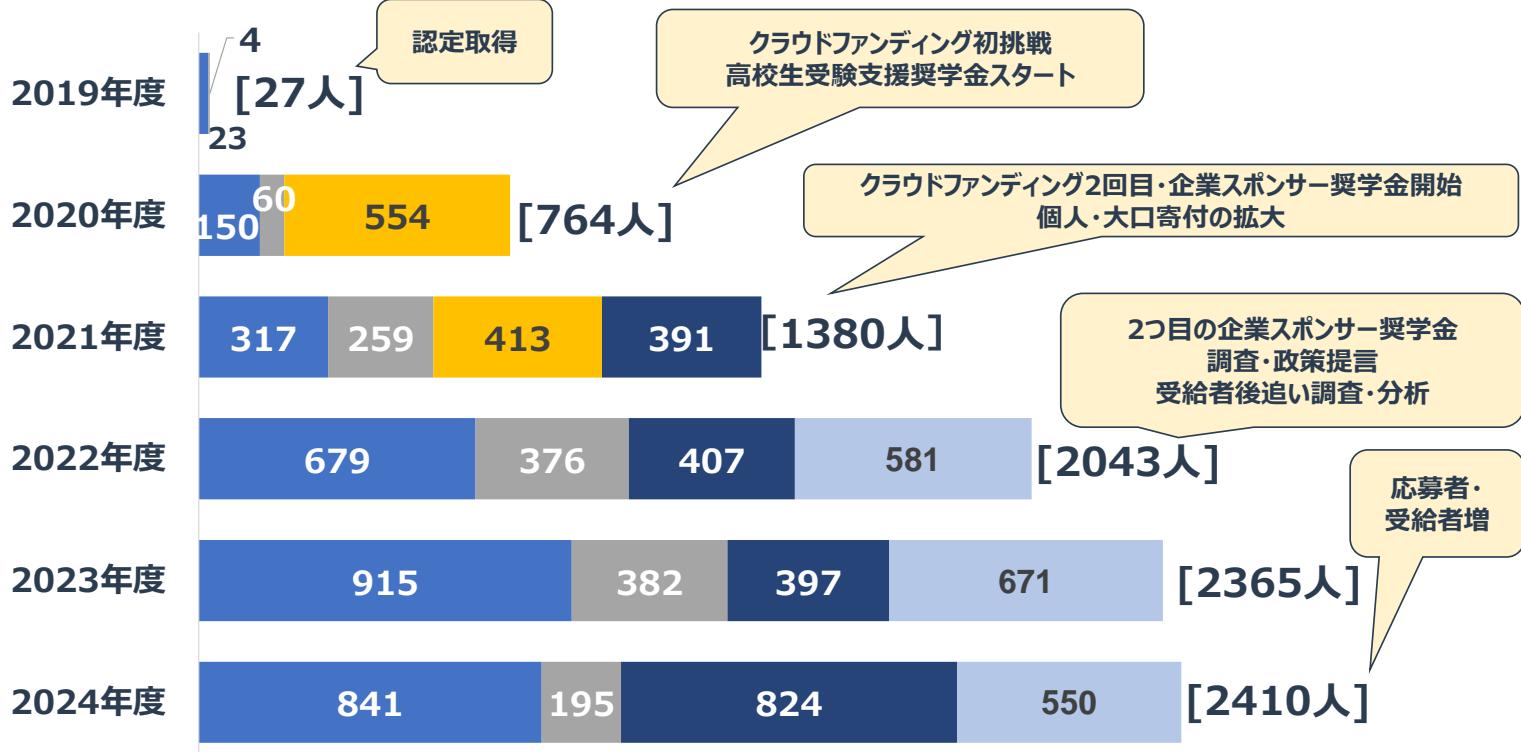
受給者アンケートからは、「この奨学金で受験をしたいと親に言い出せた」、「奨学金がなければ入学金を支払えなかった」「精神的に支えられた」、「奨学金があることで初めて外部試験を受けた」「勉強するモチベーションが上がった」と、多くのメッセージが届きました。

ここ数年、キッズドア基金の奨学金が周知されつつあり、応募者が増加しています。企業・個人からの多大なるご寄付に改めてお礼を申し上げると共に、今後ともご支援いただけますよう、お願い申し上げます。

### 【目次】

P2 ご挨拶	P9 英検奨学金
P3 奨学金支給実績	P10 新生活準備奨学金
P4 受給ご家庭の状況	P11 会計報告・支援企業
P5 ゴールドマン・サックス奨学金	P12 団体概要
P8 進学応援奨学金 supported by 日本生命	

## 奨学金支給実績（延べ人数）



■英検奨学金 ■新生活準備奨学金 ■受験サポート奨学金 ■進学応援奨学金(日生) ■GS奨学金

## 2024年度 奨学金支給実績

2024年7月、  
12月～2025年3月 ゴールドマン・サックス  
大学受験給付奨学金 5万円×550名 + 受験伴走支援  
+ 10万円×468名(合格後)

大学・短大進学を希望する、高3・一浪生へ、進学準備のための奨学金5万円と、合格後に10万円を支給。姉妹団体の認定NPO法人キッズドアより、オンラインを活用した受験伴走支援を提供。

2024年11月 進学応援奨学金  
Supported by 日本生命 5万円×824名

大学・短大・専門学校進学を希望する、高3・一浪生へ、進学準備のための5万円を支給。

2024年  
8月/12月 英検奨学金  
第1回(春)・第2回(冬) 平均7,500円×841名\*  
\*延べ人数

中高生へ、英検受験代相当を奨学金として支給。

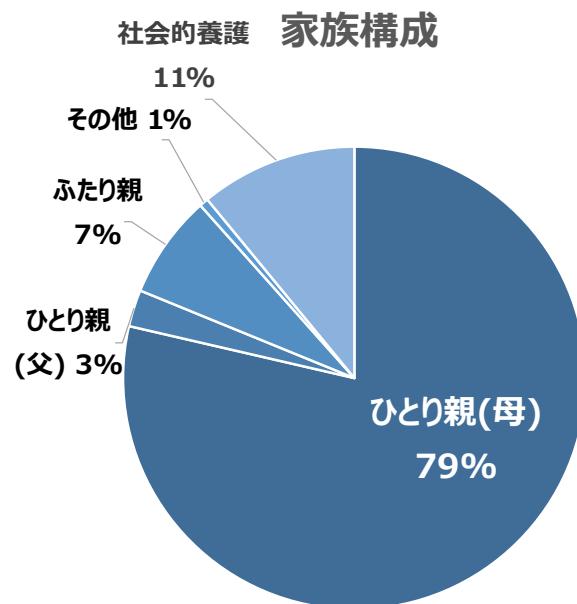
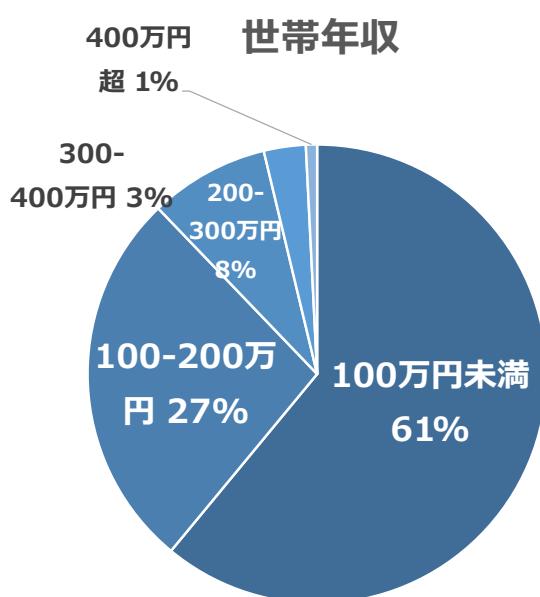
2025年3月 新生活準備奨学金 10万円×195名  
対象：高3・浪人

進学・就職する高3・一浪生へ、新生活準備を支援する奨学金を支給

# 受給ご家庭の状況※

※ (2024年度総受給者2410名、重複あり、延べ人数)

受給ご家庭はひとり親・非正規雇用の低所得家庭が大半を占め、社会的養護(児童養護施設・里親)の学生にも奨学金を届けています。受給者は全都道府県にわたります。



## 応募要件(複数回答可)

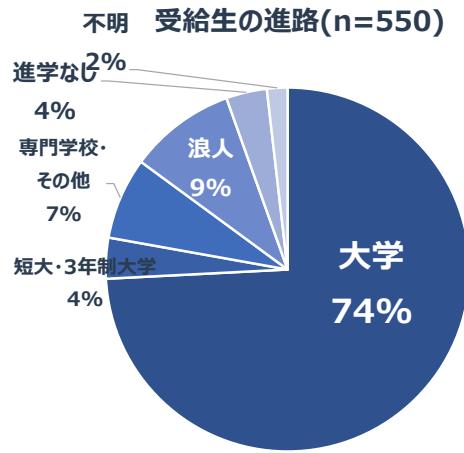


## 都道府県別受給者数



# ゴールドマン・サックス大学受験給付型奨学金 (1)

7月に550名に受験応援金5万円を支給し、その後2月まで、姉妹団体の認定NPOキッズドアからの受験伴走支援で、進学をサポートしました。合格報告が届いた468名へ入学準備金10万円を支給しました。



## □応援パック(受験ガイド・文具)の送付(2回)

受験ガイドブックや文具、合格祈願グッズを送付し、GS社の社員ボランティアがパッキングを担当しました。



## □LINE情報支援

週に1回、受験対策、奨学金、応援メッセージ、セミナー情報を配信。



みなさん、こんにちは！  
本日は【共通テストまでの過ごし方】です。

今年度の共通テストは2024年1月13日(土)・14日(日)に実施されます。

出願は無事に済みましたか？

あとは本番に向けた準備をするだけです！

本番まで残り3か月を切り、焦ったり、不安になることもあるかもしれません。

そんなときは「まだ3か月もある」という気持ちで、残りの期間で何ができるか整理していきましょう！

### ◆ 共通テスト対策はいつから？

共通テストと大学独自の2次試験の両方を受ける場合、共通テスト対策をいつから始めるか迷っている方もいるのではないでしょうか？

共通テストと2次試験、どちらの配点が高い場合でも、共通テスト対策は10月から始めておくのがいいです。（つまり今！）

## □大学進学ガイダンス

夏休みに受験対策セミナーを開催



## □GS奨学金・フェアウェルパーティ

受給生(希望者)の進学のお祝いと新生活を励ますフェアウェルパーティを都内某所で開催しました。  
大学入学後の奨学金情報収集方法・応募論文の書き方セミナー、懇談会で楽しい時間を過ごしました。



# ゴールドマン・サックス大学受験給付型奨学金（2）

進路が決まった2025年3月に保護者・受給者を対象にアンケート調査を実施しました。

●アンケート調査方法：WEBアンケート、2024年3月14日～4月9日実施

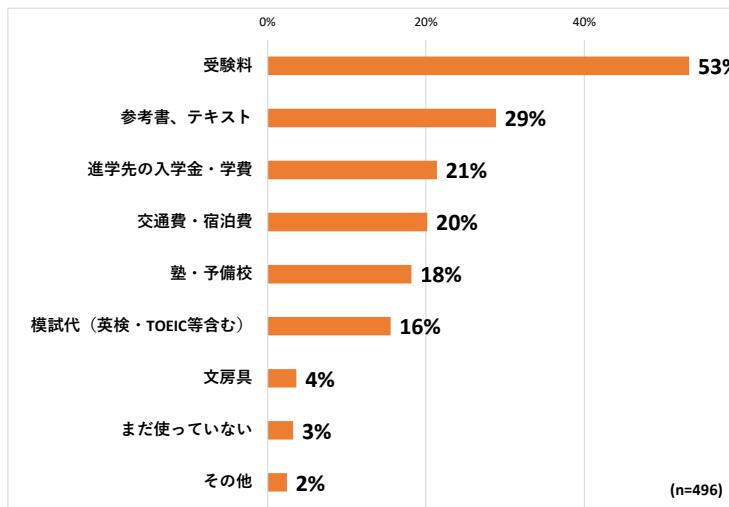
●回答数：保護者496件（回答率90%）、受験生518件（回答率77%）

＜保護者アンケート調査から＞

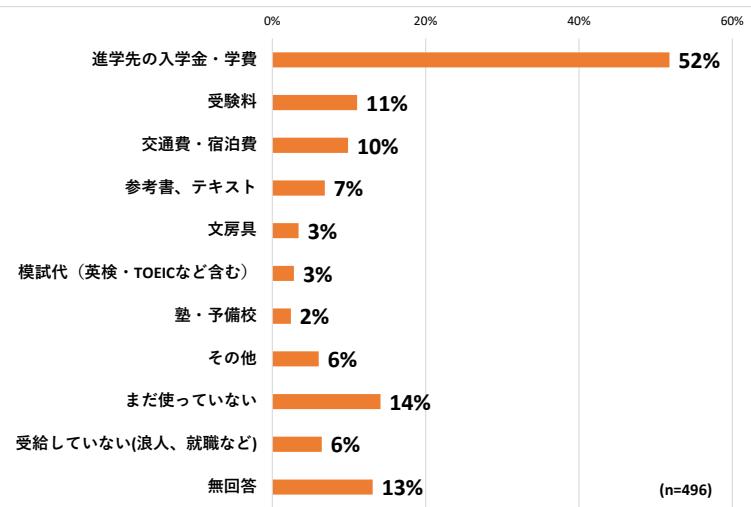
●74%が進学を果たすも、「日々節約し少しでも進学費用を貯金してきましたが、価格高騰等で全てを準備できなかった」等の声があった。

●「受験料・入学金に対する金銭支援」、「大学奨学金の支給時期の早期化」への要望が多くあった。

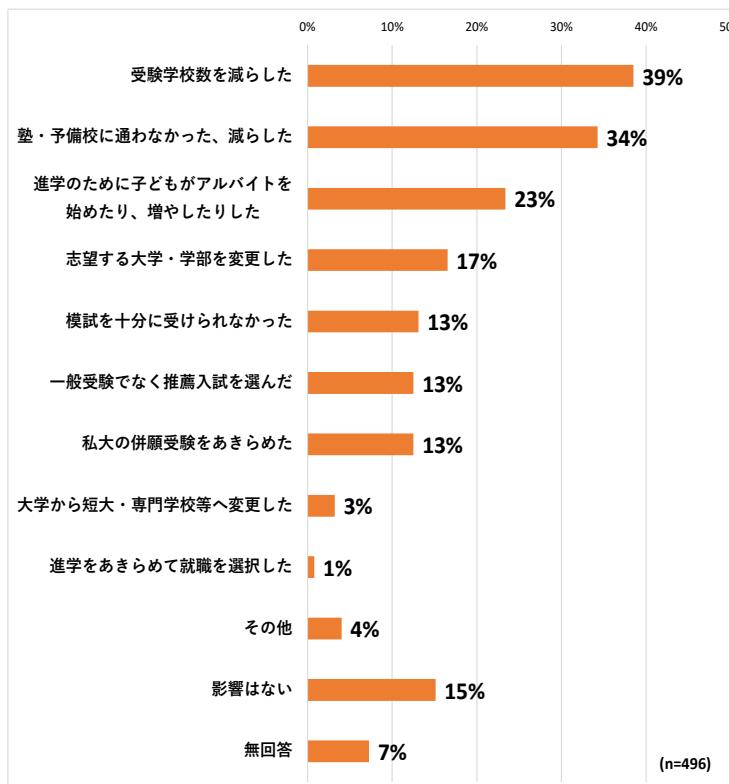
## 受験応援金（5万円）の使い道（複数回答）



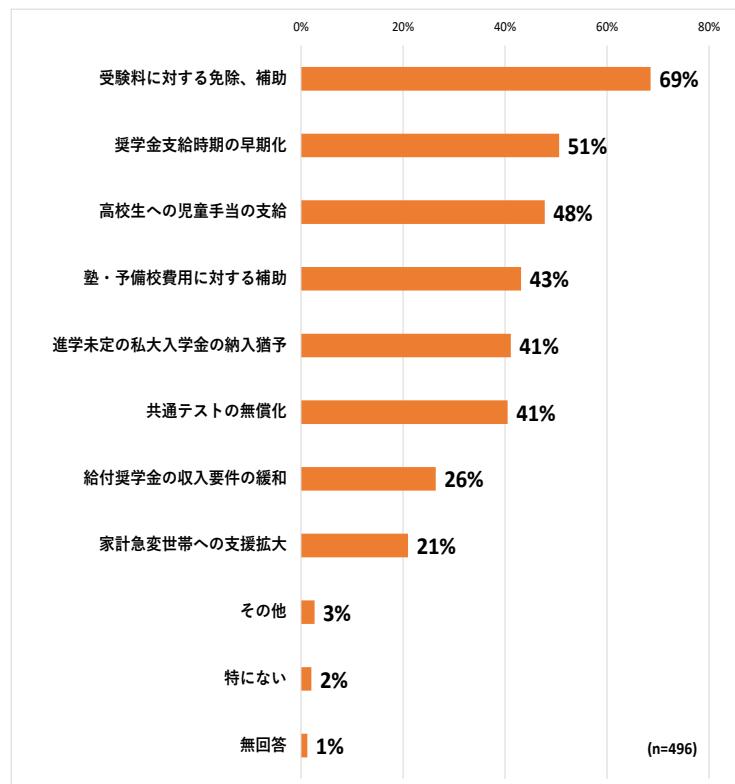
## 入学準備金（10万円）の使い道（複数回答）



## 経済的理由による子どもの進学への影響（複数回答）



## 進学に関して必要な支援（複数回答）



## ＜受験生アンケート調査から＞

- 奨学金制度は単なる金銭的支援にとどまらず、将来への希望や社会貢献意識を育む重要な役割を果たしていることが確認できた。
- 奨学金の受給決定時より、自身の将来や社会に対する前向きな回答の割合が低下している。受験時に経済的に苦労したことや、進学後の負担が現実的になってきたことが影響している可能性がある。

## 受験生自身の気持ちと変化(受給時と受験後)

受験費用について保護者に気を遣った：89%

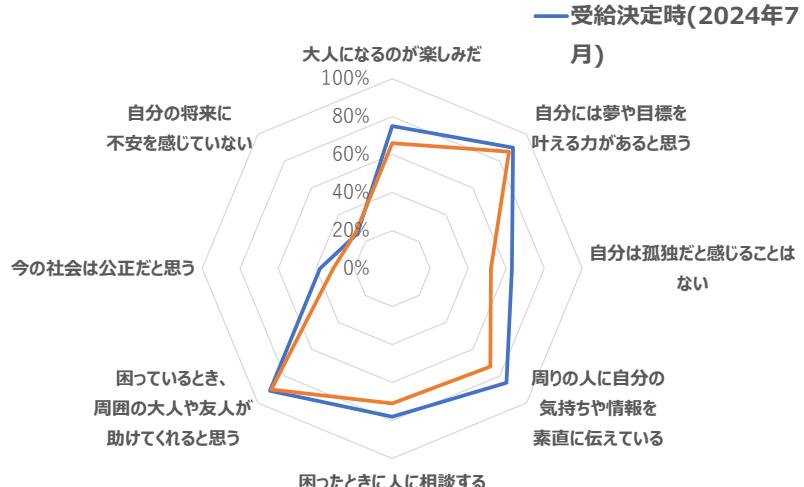
入学会・学費を準備できるか不安だった：87%

進学後の金銭面が不安：74%

受験する学校の数を減らした：47%

予備校・塾に通えなかつた：35%

受験・進学を諦めようと考えたことがある：29%



一人じゃないんだと思うととても心強かったです。精神的にも金銭的にも安心することができました

本当に神様っているんだな！って思うような暖かいご支援で私達のような母子家庭には無縁のゴールドマン・サックスと言う名前を初めて知りました。また、そのスタッフの皆様の暖かい応援によって無事に大学より合格をいただきました。娘の未来の道を広げ可能性の選択肢を増やして下さった事は一生忘れないと思います。

## 保護者からの声

親の気持ちを考えられる子だった為、なるべくお金をかけないように気を遣わせてしまっていたけど、こういう制度があることで挑戦する気持ちが増え、その結果、希望の進路へ進めました。

「児童養護施設で生活しているから」難しいではなく、志望する大学に挑戦することが出来たことで、限りなく一般家庭と変わらない支援が出来たこと。それが本人にとって大きな励みになった

ヤングケアラーとして、とても進学を考えられる状況ではなかったが、里親家庭に委託され進学を決めてから準備をし、合格することができました。

この1年間、精神的な支援、金銭的な支援を頂きました、ありがとうございます。これからの自分の道は、親の離婚や収入減なんか関係なく、自分でどうにでも切り開けると感じたことでしょう。次は、自分の力を社会に返せる人になってほしいと思います。

一生懸命勉強しても、入学会が払えなかつたらどうしようと不安になっていた。

支援をしてくれる人がいるということが心の支えになりました。今度は次の世代や社会に還元できるようにならなければならぬないという思います。

高校3年の早い時期から支援をもらって、安心感を得ながら勉強できて嬉しかったです。夏に支援金をもらって、早くから模試を受けられたのでモチベーションも保てて良かった。

## 受験生からの声

周りが塾にいっていて、話を聞くたびに焦っていた。過去問もあり手に入らず、学校からの貸出を順番待ちしていて焦っていた。

塾に行っていなかつたため、誰かに頼ることなく勉強法や参考書の模索、勉強計画の作成、モチベーションの維持などを全て自分自身で行わなければならなかつたため苦労した。

私立大学を受けられなかつたので国公立一発勝負で、とても緊張した。

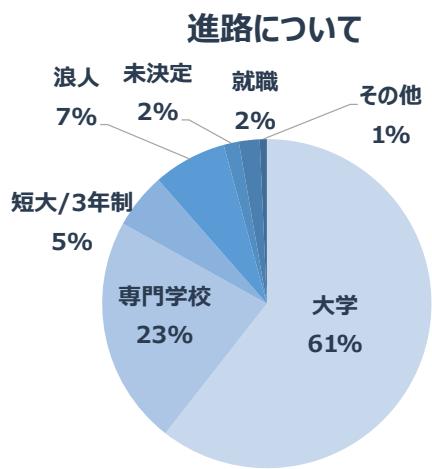
親孝行したい、介護の手伝いをしたい気持ちと自分自身の夢、目標に向かって勉強に当てたい時間の葛藤がありました。

受験期に文房具の支給や、温かいメッセージで、精神的にも身体的にもキツかったあの時期に心が救われました。

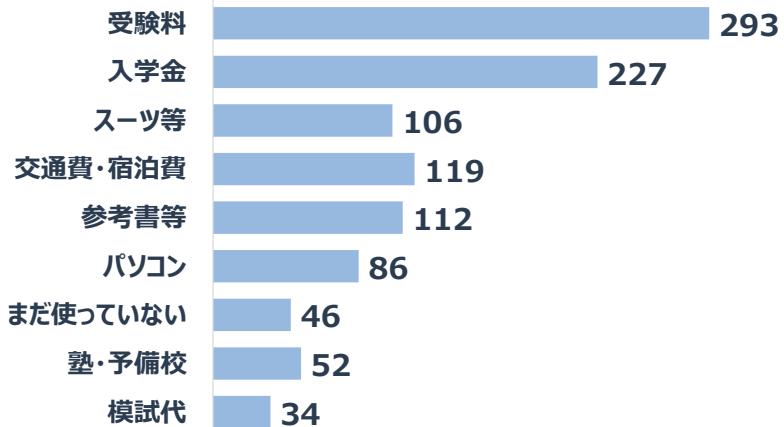
パーティーでは奨学金制度など様々な情報が知れました。このご恩を忘れずに、夢に向かって頑張ります。

# 進学応援奨学金 supported by 日本生命 (受給者824名)

●アンケート回答数733 (回答率89%)



## 奨学金5万円の使途(複数回答可)



## □応援パックの送付

2024年12月に、オリジナルキットカットや文具などに、日本生命の従業員の方々が、直筆メッセージを同封し、心を込めてパッキング、送付しました。



奨学金を頂けたので受験校を減らすことなく納得いくまで受けさせてあげることができました。さらに私が感動したことは奨学金振り込み後に頂けた社員のみなさんからのたくさんのメッセージとともに文具やお菓子を送ってくださった事です。普段これからの大学費用やらすごく不安になったり孤独になりましたがちですがすごく心が温かくなりました！(保護者)

本人の努力の甲斐もあり無事に第一志望校に合格をいたしました。社会的養護の子どもであるがゆえに進学を諦めることなく、このような支援制度に助けられて無事に大学生を迎えることが出来て非常に嬉しく思います。(施設職員)

予想より大学への入金が早かった事や、パソコン、スーツなど思いの外、お金が早々に必要で、アルバイトで貯めたお金では足りなかったので本当に助かりました。これから夢を叶える為に、真面目に大学生活を過ごしていきたいと思います。(受験生)

暖かいメッセージ、文房具を送ってくださいありがとうございました。息子と一緒に見て、心が温まりました。私がひとり親であることで子どもの進学をあきらめてしまうくないという思いから今まで頑張ってきましたが、やはり経済的に辛いときもありました。このような制度を民間の企業がされていることに感銘を受けました。学べる環境を作っていただけに感謝できる、貢献できる社会人になってほしいと子どもへ話すきっかけになりました。(保護者)

# 英検奨学金（第1回・第2回受給者841名、延べ人数）

5年目を迎える英検奨学金は、周知が進んだことで応募者が毎増加しており、応募者の多くに支給できていない状況です。受験における英語民間試験の重要度が増している状況で、受験料の捻出が難しい低所得家庭では、十分な受験機会が確保できていないことがアンケートからわかりました。

＜アンケート調査から＞

●第1回英検奨学金：308名(回答率76%、受給者404名)

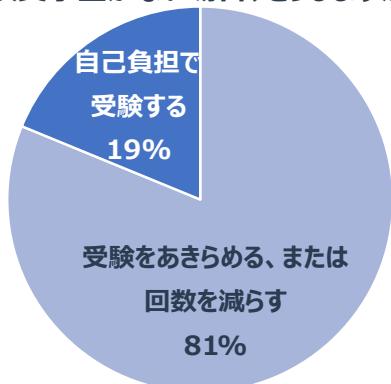
第2回英検奨学金：337名(回答率77%、受給者437名)

●低所得家庭にとって受験料負担は重く、経済的制約によって受験機会・回数が制限されている。

●英検奨学金が、英語を勉強するモチベーションや外部試験を受けるきっかけとなっている。

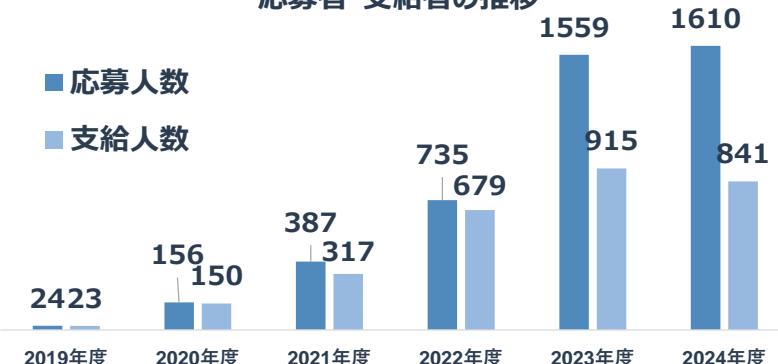
●英検奨学金により受験チャンスが増え、英検受験結果を受験に利用できた。

英検奨学金がない場合、どうしますか



キッズドア基金 英検奨学金

応募者・受給者の推移



## 受給ご家族からの声

本人曰く、英検を受ける際の受験料を出してと母親に言いつらかっただけで、この奨学金を受給出来て、頑張って受けてみて良いんだ、と希望が持てたと言っておりました。実際は残念ながら二次で落ちてしましましたが、本人は手応えがあったと言っており、せっかくここまで勉強したから次回は受かるよう引き続き勉強していくと言っていました。この度は、このような支援をして頂いて本当にありがとうございました。

年々受験費用が値上がりする中で、英検に奨学金を出してもらえるのは助かります。普段から家計を気にしているので、英検が大学進学のために受けるべきと学校から言われているけれど、高すぎて受けられないです。奨学金があるとお金の心配をせず受けたいと言えるのが嬉しいです。どこかで誰かが応援してくれていると思うと勉強の励みにもなります。

担任から英検を受けた事がないなんて！と驚かれ、周りの友達からも似たような事を言われたと聞き受けさせてあげたいと思っていたところ、応募情報を見たのがきっかけでした。本人諦めていたので受けれる事じたいとても喜んでいました。英語学習のモチベーションも上がっていました。

この度は英検奨学金を頂きありがとうございました。無事に準一級を合格出来ました。寄付をしてくださった方々、キッズドアのスタッフの方々、ありがとうございます。英語の勉強も益々力が入り、大学進学までに一級を取り、大学にもし進めたら、生活困窮している家庭の子どもに英語を教えるボランティアをしたいそうです。頂いた優しさが子どもにも伝わっていて、親としても嬉しいです。この度は本当にありがとうございました。

不合格ではありましたが、次こそは受かってやるという本人の意欲を駆り立て、モチベーションが上がる良いきっかけになりました。恥ずかしながら、受験料も高く、ひとり親の私が援助してあげられるにも限界があり、本人のバイトの給料で受験してもらうしか方法がありませんでした。

奨学金制度はとにかく本当に助かりました。応援してくださっている方が存在する。それが励みとなり、息子のモチベーションもあがり、学習にも力が入りました。ありがとうございます。

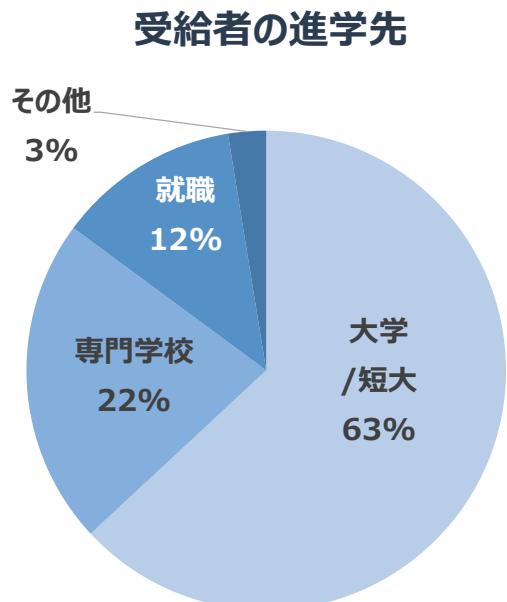
# 新生活準備奨学金（受給者195名）

新生活準備奨学金は、新年度から進学・就職する方向けへ10万円を支給する給付金です。

受給者のうち、年収200万円未満のご家庭が98%、ひとり親(母)家庭が91%と、

より経済的に厳しいご家庭を支援しています。

受給生から届いたメッセージのハガキを一部ご紹介します。



寄付者の方へのメッセージをお願いします

今日は、本当にありがとうございます。  
母は病気できつい中、仕事を頑張って  
いて、私も飛躍障害を持っていて、  
これまでうまくいかない事ばかりでした。  
高校卒業後、専門学校に進学を  
希望していましたが、学費だけではなく、  
パソコンや教材費等でも高い金額が  
かかるので、ずっと悩んでいました。  
キッズドア基金の奨学金に申し込んでからも  
ずっと心配でした。  
まさか受給できるなんて、夢のようです。  
母と一緒に「やったー！」と飛び上がりました。  
すぐにパソコンの注文をすることが  
できました。これから、きっと良いことがたくさんある  
気がします。本当にありがとうございます。

2024新生活

寄付者の方へのメッセージをお願いします

支援…本当に有り難うございました。  
無事4月からの大学で必要な  
パソコン、制服、教科書等々  
10万円分使って頂きました。  
心より感謝しています。  
バイトをどれだけ頑張っても金銭的  
に苦しく支払いが追いつかない所  
への支援は心にひびきました。いつも  
私も人を助ける様になりたい  
です。本当に有り難うございました。

2024新生活

寄付者の方へのメッセージをお願いします

今回、このような機会を頂き、奨学金を頂ける  
ことを本当にありがとうございました。  
私は母子家庭のため大学に進学することができ  
ませんが、大きな負担をかけてしまったのが申し訳ないと心が重かったです。  
ですが、このような奨学金を頂くことができ、  
遠く助かったと同時に私自身の気持ちも楽になりました。

私が大学へ進学することができたのも中学生の  
時からキッズドア様が運営されているふらはー<sup>®</sup>  
を利用させていただき、勉強できる環境を頂けたおかげです。

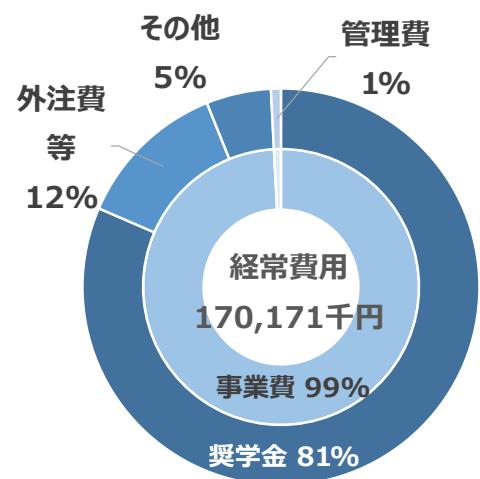
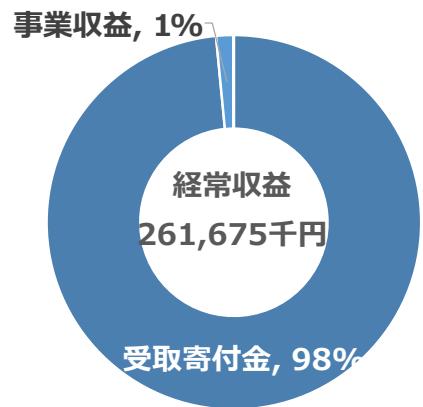
これからも今まで支えてくださった人々への  
感謝の気持ちを忘れずに勉強に励み、  
将来は教員となって社会貢献したいと思いま  
す。このたびは本当にありがとうございました。

2024新生活

# 2024年度 会計報告

## 令和6年度（2024年度）活動計算書

科目	金額	小計・合計
経常収益		
受取寄付金		257,662,054
	事業収益	3,916,000
	その他の収益	97,022
経常収益計		261,675,076
経常費用		
1 事業費		
	奨学金支援	138,651,430
	外注費*	21,145,845
	支払手数料	5,787,957
	給与手当	2,112,000
	通信費	558,330
	その他	520,758
	事業経費	168,776,320
2 管理費		
	保険料	292,290
	支払報酬料	528,000
	減価償却費	330,000
	ホームページ	188,800
	その他	56,050
管理費計		1,395,140
経常費用計		170,171,460
当期経常増減額		91,503,616
税引前当期正味財産増減額		91,503,616
法人税、住民税及び事業税		70,000
	前期繰越正味財産額	71,511,642
次期繰越正味財産額**		162,945,258



\*事業費の外注費等は、主に奨学金支給事務・受験伴走支援の費用を含みます。

\*\*次期繰越正味財産額には、2025年度に実施予定の奨学金事業に対する受取寄付金を含みます。

## ご支援いただいた法人・個人（2024年度）

**Goldman  
Sachs**  
*Gives*

ゴールドマン・サックス



日本生命保険相互会社

一般財団法人IC齋藤育英会

## ■団体概要

# 特定非営利活動法人キッズドア基金

URL : <https://kidsdoorfund.com/>



2018年1月、認定NPO法人キッズドアの姉妹団体として設立。  
日本の明るい未来のために子どもと社会をお金でつなぐ基金として、困窮家庭への奨学金や、  
日本全国の子どもの貧困に取り組む団体の支援に取り組んでいます。



## 【お問い合わせ】

〒104-0033東京都中央区新川2-1-11

八重洲第一パークビル7階

TEL : 03-5244-9993

e-mail : [info@kidsdoorfund.com](mailto:info@kidsdoorfund.com)

